

学校教育目標 「心豊かな生徒」「自ら学ぶ生徒」「心身ともにたくましい生徒」

校 訓 「自主・責任・規律・親和」 R5. 7. 10発行 文責 校長 本多 博

3年生が家庭科の授業の一環で、「保育所訪問」を行いました。

7月5日(水)、3年生が小鳩こども園を訪問し、保育実習を行わせていただきました。生徒達は、事前に「手作りのおもちゃ」を作成し、そのおもちゃを持参しての訪問となりました。普段の学校生活では体験できない貴重な時間を、小鳩こども園の子供達と過ごすことができたようです。

【生徒の感想より(一部抜粋)】

- ・最初は、幼児と上手に接することができなかつたけど、徐々に慣れて笑顔になってくれたり、抱っこをしたりして嬉しかったです。ゆっくり話したら、うなずいてくれたり、笑顔で接すると笑顔で返してくれたり、言葉はまだ話せなかつたけど、意味がきちんと伝わっていました。
- ・0歳児を抱っこしてみて、とてもかわいかったし、命の大切さを知ることができました。目が合うと笑ってくれて嬉しかったです。先生たちの接し方はとてもすごくて、将来は保育士になってみたいと思いました。
- ・将来子供に関わる時には、今日の経験を生かしたいと思いました。喧嘩している子供達と関わるのは難しかったけれど、その後にきちんと譲り合うことができていたので、えらいなあと思いました。
- ・たくさんの幼児とおしゃべりしたり、遊ぶことができてよかったです。自分自身を振り返ると、僕も幼児の時はたくさん遊んでいたんだらうなと思います。幼児と遊ぶのは大変だったけど、また遊びたいと思いました。



夏休みを前に、スマホやゲーム等のメディアの使い方について 今一度、ご家庭でじっくり話し合ってください。

今の子供達は、スマホ、タブレット、ゲーム、TV等、多くのメディアに囲まれて生活しています。これらのメディアは生活を便利なものにしてくれる一方で、上手に付き合わなければ、子供達の安心・安全が脅かされます。夏休みは、メディアによるトラブルや依存の危険性が特に多い時期です。安全な使い方を、ご家庭でじっくり話し合っていたいただきたいと思います。

【ゲームやオンラインの危険性】

ゲーム（特にオンラインゲーム）やYouTubeなどのオンラインコンテンツは、「依存」の危険性が高く、自分では、依存の自覚がほとんどありません。しかし、いったん依存症になると回復は難しく、自分の意思でコントロールできず、やめたくてもやめられない状態となります。その結果、睡眠障害（昼夜逆転）、うつ病、脳の萎縮、家庭内暴力など、様々な問題が引き起こされます。

【学力低下】

「まったく勉強はしないが、スマホをほとんど使わない子」よりも、「自宅で2時間勉強していても、スマホを1日4時間以上使用している子」の方が成績が悪いという調査結果があります。つまり、スマホの長時間使用は、2時間以上の学習効果を無くしてしまうのです。

【いじめ、トラブル、犯罪につながる危険性】

書き込んだ内容がいじめに繋がったり、法令に触れたりする可能性があります。また、個人情報や公開したり不特定多数の人と繋がることで、犯罪に巻き込まれる危険性もあります。

お子さんのSNS（LINEやInstagram等）の使い方や、Instagramで誰と繋がっているか等の実態をご存知ですか？子供達を犯罪から守るためにも、SNSの使い方について今一度ご確認ください。



子供達の安心・安全な生活を守るため、学校と家庭が連携して取り組むことが、とても重要だと考えています。保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。また、気になることがあれば、ささいな事でも結構ですので学校の方までご相談ください。

「おはよう」あいさつ運動へのご協力、お願いいたします。

南部中学校では、PTA活動の一環として「夏の交通安全運動」と「秋の交通安全運動」の期間に合わせて、あいさつ運動を行っています。「夏の交通安全運動」期間のあいさつ運動は、明日（11日）からの実施となっています。

朝のお忙しい時間帯とは思いますが、ご協力をお願いいたします。
あいさつ運動の場所は、南部中学校入口（国道沿いのバス停付近）です。
なお、雨天の場合は校舎玄関前に場所を変えて行います。
どうぞよろしく申し上げます。

